

○第 3 9 回（平成 2 5 年 3 月 2 6 日） 評価委員会評価

平成 2 5 年度連携排砂計画（案）及び連携排砂に伴う環境調査計画（案）については、了承する。

この計画に則って、連携排砂及び環境調査を行うこと。

排砂量の想定変動範囲の算定にあたっては、川幅の変動も考慮して算定された。

今後も、精度向上に向けた検討を実施すること。

既往環境調査結果に対する分析により、黒部川河口周辺海域に関する状況がこれまでよりも把握できたと考えられる。これらの分析結果を基礎資料とし、一部の分析結果について再確認すること。

宇奈月ダム貯水池内の底質は、分析の結果現段階では C O D 等において大きな値を観測した箇所は少ない。また、それらはダム湖底深部に位置することから排砂により下流河川へ排出される可能性はほとんどないと考えられる。

底質の状況については引き続き注視していくこと。